



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日

上場会社名 森下仁丹株式会社

上場取引所 東

コード番号 4524 URL <https://www.jintan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 雄司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 管理本部長 (氏名) 吉田 秀章 TEL 06-6761-1131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	9,704	1.1	453	△6.6	500	△4.7	363	3.6
2025年3月期第3四半期	9,596	2.5	485	△48.7	525	△46.8	350	△52.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 759百万円 (89.8%) 2025年3月期第3四半期 400百万円 (△49.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	88.64	—
2025年3月期第3四半期	85.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	18,188	12,703	69.8
2025年3月期	17,896	12,152	67.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 12,703百万円 2025年3月期 12,152百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 55.00	
2026年3月期	—	0.00	—	—	—	
2026年3月期(予想)				65.00	65.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	12,800	0.3	900	11.9	950	9.1	720	31.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） |

2026年3月期3Q	4,150,000株	2025年3月期	4,150,000株
2026年3月期3Q	51,255株	2025年3月期	59,055株
2026年3月期3Q	4,095,313株	2025年3月期3Q	4,088,803株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、一部に弱い動きが見られますが、個人消費の持ち直しなどもあり緩やかに回復しています。一方で、米国の通商政策が与える景気への影響や、高止まりする物価が消費者心理に及ぼす懸念など、景気を下押しするリスクが依然として存在しており、先行きの不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは、モノづくりの原点である「仁丹」から発展した「球体技術」及び「素材研究」を事業基盤とし、社会課題に対応した製品・サービスの開発・提供、シームレスカプセル受託事業、機能性原料の販売に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高9,704百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益453百万円（前年同四半期比6.6%減）、経常利益500百万円（前年同四半期比4.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益363百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① コンシューマー事業

当セグメントでは、国内市場において、2025年4月発売の「タンサ脂肪酸」をはじめとする「腸テク」シリーズ3品の販売促進に注力し、ブランド認知の拡大を図りました。宣伝資源の集中により主力製品「ビフィーナ」の新規獲得は伸び悩みましたが、堅調なインバウンド需要が売上を下支えしました。海外市場でも、重点エリアのアジア地域において香港で先行発売した新製品が売上に寄与し、当セグメントの売上高は前年同期比で概ね横ばいとなりました。

利益につきましては、広告宣伝費等の先行投資の影響により累計では損失となりましたが、当第3四半期連結会計期間においては黒字化を達成しており、引き続き収益性の改善に努めてまいります。

このような状況のもと、売上高は、3,553百万円（前年同四半期比0.9%減）、セグメント損失は、126百万円（前年同四半期は、セグメント損失79百万円）となりました。

② ソリューション事業

当セグメントでは、機能性原料販売において既存顧客からの受注に変動があり、前年同期比で受注量がやや減少いたしました。一方、シームレスカプセル受託事業においては、ジェネリック医薬品である高脂血症用製剤（一般名：オメガ-3 脂肪酸エチル）及び可食分野におけるフレーバーカプセル受託販売が引き続き好調となっております。

このような状況のもと、売上高は、6,145百万円（前年同四半期比2.3%増）、セグメント利益は、585百万円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

③ その他

当セグメントにおきましては、売上高は、5百万円（前年同四半期比2.5%減）、セグメント損失は、5百万円（前年同四半期は、セグメント利益5百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ704百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が1,102百万円減少したことによるものであります。固定資産は10,705百万円となり、前連結会計年度末に比べ997百万円増加いたしました。これは主に生産体制拡充に伴う建設仮勘定が629百万円、投資有価証券が573百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、18,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ292百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,376百万円となり、前連結会計年度末に比べ459百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が198百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,108百万円となり、前連結会計年度末に比べ201百万円増加いたしました。これは主に約定返済により長期借入金が41百万円減少しましたが、繰延税金負債が193百万円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は、5,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ258百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は12,703百万円となり、前連結会計年度末に比べ551百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が396百万円、利益剰余金が138百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.8%（前連結会計年度末は67.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,940	838
受取手形及び売掛金	2,639	2,759
商品及び製品	1,165	1,123
仕掛品	1,080	1,049
原材料及び貯蔵品	1,033	1,112
その他	339	611
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	8,187	7,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,685	1,583
機械装置及び運搬具（純額）	1,072	1,014
土地	2,150	2,150
その他（純額）	600	1,184
有形固定資産合計	5,509	5,932
無形固定資産	265	265
投資その他の資産		
投資有価証券	3,856	4,429
その他	77	77
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	3,933	4,507
固定資産合計	9,708	10,705
資産合計	17,896	18,188

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,290	1,091
1年内返済予定の長期借入金	94	67
未払費用	536	548
未払法人税等	2	74
賞与引当金	238	169
その他	675	426
流動負債合計	2,836	2,376
固定負債		
長期借入金	1,262	1,220
繰延税金負債	891	1,084
退職給付に係る負債	698	746
その他	54	56
固定負債合計	2,907	3,108
負債合計	5,743	5,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,537	3,537
資本剰余金	972	975
利益剰余金	6,049	6,187
自己株式	△99	△86
株主資本合計	10,458	10,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,691	2,087
退職給付に係る調整累計額	2	1
その他の包括利益累計額合計	1,693	2,089
純資産合計	12,152	12,703
負債純資産合計	17,896	18,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	9,596	9,704
売上原価	5,275	5,138
売上総利益	4,320	4,566
販売費及び一般管理費	3,835	4,112
営業利益	485	453
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	43	60
その他	2	3
営業外収益合計	46	64
営業外費用		
支払利息	3	15
その他	2	1
営業外費用合計	5	16
経常利益	525	500
税金等調整前四半期純利益	525	500
法人税、住民税及び事業税	70	116
法人税等調整額	104	21
法人税等合計	175	137
四半期純利益	350	363
親会社株主に帰属する四半期純利益	350	363

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	350	363
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	396
退職給付に係る調整額	△0	△0
その他の包括利益合計	49	396
四半期包括利益	400	759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	400	759

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	コンシュー マー事業	ソリューシ ョン事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,586	6,004	9,590	5	9,596	—	9,596
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,586	6,004	9,590	5	9,596	—	9,596
セグメント利益又は損 失 (△)	△79	559	479	5	485	—	485

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	コンシュー マー事業	ソリューシ ョン事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,553	6,145	9,699	5	9,704	—	9,704
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,553	6,145	9,699	5	9,704	—	9,704
セグメント利益又は損 失 (△)	△126	585	459	△5	453	—	453

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	427百万円	445百万円